

## 全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会

件名: 全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 (BYA)【情報 Vol.2 5 9】

### 【目次】

1. 名古屋地裁 2/18 判決特集号 (判決文添付)
- 2-1. 生活保護支給額引き下げの違憲訴訟 減額取り消す判決 大阪地裁 (添付)
- 2-2. 生活保護費減額に「最低」と言われる判決を下した名古屋地裁の論理 (添付)
- 2-3. 生活保護引き下げを巡る裁判 原告敗訴も判決で「自民党の影響」と異例の記述 名古屋地裁 (添付)
- 3-1. オピオイド訴訟で考えた依存性を持つ薬の販売 (添付)
- 3-2. 「気軽な睡眠薬の服用」が「薬物中毒」へ…医師が警告するその危険性 (添付)
- 3-3. FOCUS 小林化工問題はなぜ起こったのか(上) 業務停止処分 116 日から浮かび上がる暗闇 (添付)
- 4-1. 第 35 回日本老年精神医学会 in 鳥取 (添付)
- 4-2. BZD 系薬物の処方薬が薬物依存症の悪化に加担 (添付)
- 5-1. 三重大医学部元教授を詐欺容疑で再逮捕 診療報酬を不正請求 (添付)
- 5-2. 医療事故で患者死亡 三重大病院、3 年半前に 並列麻酔が遠因か (添付)
- 5-3. 禁止の「並列麻酔」中に患者死亡 三重大病院、公表せず (添付)
- 5-4. <社説>三重大病院汚職 高い倫理観を見失うな (添付)
6. 京大病院患者死亡、1 億 3500 万円賠償命令 医師が投薬怠り、過失認定 (添付)
7. BYA の活動停止、お問い合わせの受付も停止

### 【記事】

1. 名古屋地裁 2/18 判決特集号 (判決文添付)
  - (1)ベンゾジアゼピン医療過誤 (被告：国循の損害賠償命令が確定) における医療法及び薬機法の報告  
→「報告は不要」と判断  
主文 1 本件訴えのうち、医療法施行規則 12 条に基づく事故等報告書の提出の義務付けを求める部分並びに医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 68 条の 10 第 2 項に基づく報告の義務付けを求める部分をいずれも却下する。  
名古屋地裁の民事 9 部の角谷裁判長の「政府与党へのヨイショ判決」が際立っている。
  - (2)ベンゾジアゼピン医療過誤訴訟 (被告：国循の損害賠償命令が確定) における強制執行停止による損害賠償訴訟  
→「強制執行停止は合法」と判断  
主文 1 本件控訴及び控訴人が当審で拡張した請求をいずれも棄却する。
  - (3)この結果、医療過誤訴訟で敗訴して損害賠償命令判決が確定していても、国循の主張の「我々の考えは、確定判決の考えと異なり、医療過誤事故とは考えていないので、医療法及び薬機法の報告はしない」が全面的に支持されたことになり、またしても、ベンゾジアゼピン薬害は「闇に葬り去られた」。  
これでは、医療事故等の再発防止対策は、医療者がその原因及び防止対策に関する情報を報告し、国が全国の医療機関へ情報提供する仕組み (法) は守られておらず、いつまで経っても、類似の医療事故等 (ベンゾジアゼピン薬害を含む) の再発が続いている。
  - (4)当会は、上記の判決文を、各種報道機関、厚労省、行政事件訴訟法検討委員会等へ、抗議文と共に郵送する。行政機関 (独法を含む) の不作為を改めさせる行政事件訴訟法は、有名無実であり、まったく機能していない。裁判所が止めているのである。

2-1. 生活保護支給額引き下げの違憲訴訟 減額取り消す判決 大阪地裁 (添付)

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210222/k10012880321000.html>

以下引用

『国の判断の過程や手続きは最低限度の生活の具体化という観点からみて誤りで、裁量権の逸脱や乱用があり、生活保護法に違反し、違法だ』

2-2. 生活保護費減額に「最低」と言われる判決を下した名古屋地裁の論理 (添付)

<https://diamond.jp/articles/-/241414>

2-3. 生活保護引き下げを巡る裁判 原告敗訴も判決で「自民党の影響」と異例の記述 名古屋地裁 (添付)

<https://news.yahoo.co.jp/articles/7bc66c42d7b33afc5c662edb75570759e474e936>

以下引用

『判決文には厚労省が自民党の公約の影響を受けていたことを認める異例の記述があった。しかし「自民党の政策は、国民感情や国の財政事情を踏まえたもの」として、生活保護基準の引き下げに自民党の影響があったとしても違法とは言えないとした。』

ああ、出来の悪い名古屋地裁民事9部の角谷昌毅裁判長の「政府与党へのヨイショ判決」には恐れ入った。もはや、このような人間が裁判官に就くべきでなく、早急に、辞任すべきだ。「ベンゾジアゼピン医療過誤(被告の損害賠償命令が確定)でも医療法及び薬機法の報告も不要」とは、国循や医療界へも「ダブルヨイショ判決」も、日本人として、極めて、情けない。

3-1. オピオイド訴訟で考えた依存性を持つ薬の販売 (添付)

<https://medical.nikkeibp.co.jp/leaf/mem/pub/di/column/emi/202102/569059.html>

3-2. 「気軽な睡眠薬の服用」が「薬物中毒」へ…医師が警告するその危険性 (添付)

<https://topics.smt.docomo.ne.jp/article/phpbiz/life/phpbiz-20201208131622888>

3-3. FOCUS 小林化工問題はなぜ起こったのか(上) 業務停止処分116日から浮かび上がる暗闇 (添付)

<https://www.mixonline.jp/tabid55.html?artid=70671>

4-1. 第35回日本老年精神医学会 in 鳥取 (添付)

[http://184.73.219.23/rounen/D\\_gakkai\\_koenkai/35th/pro\\_2.htm](http://184.73.219.23/rounen/D_gakkai_koenkai/35th/pro_2.htm)

4-2. BZD系薬物の処方薬物依存症の悪化に加担 (添付)

<https://medical-tribune.co.jp/news/2021/0212535253/>

名古屋ベンゾジアゼピン訴訟で、松本俊彦は「ベンゾジアゼピンは薬物依存にならない」と書いている。そぞろ、意見書のほとぼりが冷めたと見たようで、松本が「BZD系薬物の処方薬物依存症の悪化に加担」の演題で講演している。大麻自由化を提唱して、とん挫したので、また、ベンゾジアゼピン問題に戻りたいらしい。

5-1. 三重大医学部元教授を詐欺容疑で再逮捕 診療報酬を不正請求 (添付)

<https://mainichi.jp/articles/20210217/k00/00m/040/261000c>

5-2. 医療事故で患者死亡 三重大病院、3年半前に 並列麻酔が遠因か (添付)

<https://this.kiji.is/734944322746351616>

5-3. 禁止の「並列麻酔」中に患者死亡 三重大病院、公表せず (添付)

<https://www.asahi.com/articles/ASP2K6SMHP2KONFB00W.html>

5-4. <社説>三重大病院汚職 高い倫理観を見失うな (添付)

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/87400>

国循OBの三重大元教授のヤラカシタ大失態事件、小川久雄理事長のまな弟子らしい。

2021/02/22 22:20

6. 京大病院患者死亡、1億3500万円賠償命令 医師が投薬怠り、過失認定（添付）  
<https://www.kyoto-np.co.jp/articles/-/510028>

7. BYAの活動停止、お問い合わせの受付も停止

当会は、都合により、活動を停止します。現在、お問い合わせも受け付けていません。(2021/2/18)



全国ベンゾジアゼピン薬害連絡協議会 多田雅史